

## 兵庫教育大学基金へのご協力のお願い

「兵庫教育大学基金」は学生、留学生、卒業生・修了生及び教職員に対する支援並びに教育研究環境の整備・充実等を図るために使用させていただくものです。

### ◇兵庫教育大学基金プロジェクト◇

#### ●トータルコミュニケーションサポート事業

視覚障害・聴覚障害学生等への人的・物的支援

#### ●修学支援事業

経済的理由で修学が困難な状況にある学生への支援

#### ●ミライの教育創造プロジェクト

「学習者中心の授業づくり」「インクルーシブ教育」「STEAM教育」「EdTech活用」などに関する先進的な教職科目の開発・改善、学生の先進的な学修環境の整備

#### ●「知の森・アート」の森」事業

学校図書館を休業日は地域の子ども等も集う「子ども図書館」とし、SDGsの観点を踏まえ、STEAM教育の導入や読書活動の充実など地域とともにある学校の創造

#### ●教材文化資料館収蔵資料のデジタルアーカイブ・プロジェクト

長岡文雄氏関係資料を始めとする歴史的価値の高い教材文化資料のデジタルアーカイブ/デジタルギャラリーの構築、国内外への発信

#### ●その他（各事業）

学生への育英事業、グローバル化推進事業、教育研究環境整備事業等

### <ご寄附の方法>

兵庫教育大学基金Webページからお申し込み可能です。  
クレジットカード決済/コンビニ決済/インターネット  
バンキング決済（Pay-easy）によりご寄附いただけます。

お申し込みはWebページから  
URL : <https://www.hyogo-u.ac.jp/kikin/>



## ふるさと納税を通じたご支援のお願い

加東市、神戸市のふるさと納税を通して兵庫教育大学を支援いただくことができます。  
ご寄附いただいた寄附金は、教育研究環境整備事業や学生支援事業等に活用させていただきます。  
詳しくは、兵庫教育大学基金Webページの「ふるさと納税を通じたご支援」をご覧ください。

▼加東市ふるさと納税について

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/f282286-kato/>



▼神戸市ふるさと納税について

未来の神戸づくりに向けた大学等対応助成



## 兵庫教育大学財務リーフレット2024

### 教員就職率全国トップレベル

文部科学省が公表した「国立の教員養成大学・学部及び国私立の教職大学院の令和5年3月卒業生及び修了者の就職状況等について」において、兵庫教育大学学校教育学部の教員就職率（卒業生数から大学院進学者と保育士への就職者を除く）は全国44大学中「**第4位（81.1%）**」となりました。

このように本学は常に「**全国トップクラス**」の教員就職率を誇っています。

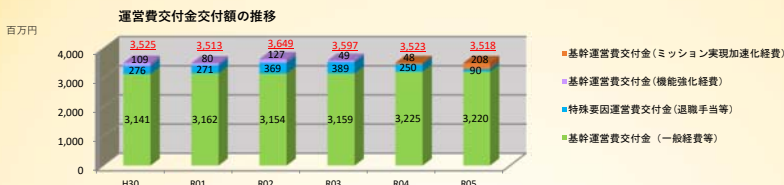


# 兵庫教育大学の財務状況

## 大学運営にかかる主な財源（51億円）

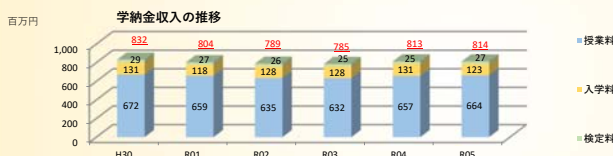
### ・国から交付される運営費交付金（35億1,800万円）

運営費交付金は使用する目的によって種類が分かれています。  
ちなみに国民一人あたりの税金によるコスト負担は約32.9円となります。



### ・学生のみなさまからの授業料、入学料、検定料（8億1,400万円）

本学では授業料、入学料および検定料は、国が定めている「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」の標準額と同額を設定しています。



### ・財産貸付や心理・発達相談などによる自己収入（7,700万円）

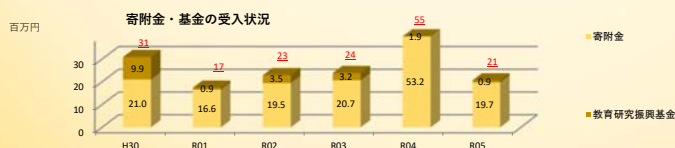
学生寄宿舎料等や子どもの不登校、発達障害、大人のストレス等に関する相談料などがあります。

### ・国・地方自治体・企業等の受託研究、受託事業、補助金等（2億900万円）

受託研究、受託事業では、国・地方自治体・企業等との契約に基づき研究や事業を連携協力して行っています。

### ・地域・企業のみなさまからの寄附金・基金等（2,100万円）

個人や企業の皆様の御厚意による寄附金を受入れています。



### ・国から交付される施設整備費補助金等（4億9,000万円）

令和5年度では、主に附属中学校校舎等改修に使用しました。

## 教育研究活動を支える資産の規模

- ・キャンパス土地面積 約50万㎡ 甲子園球場10個分
- ・建物延べ面積 約8万㎡
- ・図書の蔵書数 約35万冊 学生一人あたり約240冊
- ・実験器具などの高額備品 550点以上
- ・ソフトウェアなど 800点以上

(R6.3.31時点)

## 大学活動における経費の支出状況（51億円）

### ・教育活動に使用される経費（10億3,000万円）

正課教育など学生等に対して行われる教育に要する経費です。また、奨学費（授業料等の免除および奨学金の給付）や講義室・学生寄宿舎など教育環境の維持費用等も含まれます。

なお、本学は大学院連合学校教育学研究所（博士課程）の基幹校であり、構成大学に対して配分している委託費も教育経費に含まれています。

学生1人あたり教育経費「70万3千円」 ちなみに全国平均は30万4千円

学生※10人に対して大学教員1人行き届いた丁寧な教育指導を行える体制を構築しています。

※複数の大学で構成される博士課程に所属の学生の人数は含めていません。

### 授業料免除 [令和5年度実施額6,677万円]

本人の申請に基づき選考の上、各期分の授業料の全額又は一部を免除する制度があります。  
また、本学独自の奨学金制度を多数設けています。

#### 令和5年度実績

区分	人数	実績額
入学料免除者	28人	545万円
授業料免除者(※)	287人	6,677万円
各種奨学金受給者	69人	828万円

※ 前期後期の累計  
(半額等一部免除者を含む)

#### 教育に関連する支出状況

授業の実施にかかる経費	1,400万円
実地教育（教育実習）の実施にかかる経費	500万円
障害学生等への教育補助にかかる経費	1,600万円
大学院連合学校教育学研究所（博士課程）における教育に関する経費（委託費を含む）	1億7,500万円
教育関連施設・設備の維持管理にかかる経費	2億8,500万円
学生生活の支援にかかる経費	1億6,000万円
入学・就職支援に関する経費	900万円
授業料等免除・奨学金にかかる経費	8,000万円
国際交流活動にかかる経費	900万円
研修支援にかかる経費	1,200万円
附属学校園における教育に関する経費	2億6,500万円

### ・研究活動に使用される経費（2億2,000万円）

各教員が行う研究に要する経費です。備品費、研究設備の維持費、また、研究会や学術発表などの参加費などが含まれます。

なお、本学では、附属学校園に勤務する教員にも研究費を配分し、研究活動を推進しています。

### ・教育及び研究の支援活動に使用される経費（1億6,000万円）

大学全体の教育・研究を支援するため、附属図書館、情報処理センター等の運営に要する経費を対象としています。

### ・法人の運営などに使用される経費（2億円）

一般管理費は、法人全体の管理運営を行うために要する経費を対象とします。具体的には役員会等の会議の運営にかかる経費、事務局の業務に要する経費、教職員の福利厚生にかかる経費などがこれにあたります。  
また、学生募集等の広報活動にかかる経費も一般管理費に計上されます。

### ・教職員の人件費（28億3,700万円） ※退職手当支給分は除いています

本学に勤務する役員、教員、事務職員の給与、賞与、諸手当等の費用になります。

※その他の支出として、教育研究等のための固定資産等があります。

この資料は令和5年度の決算情報に基づいて作成しています。